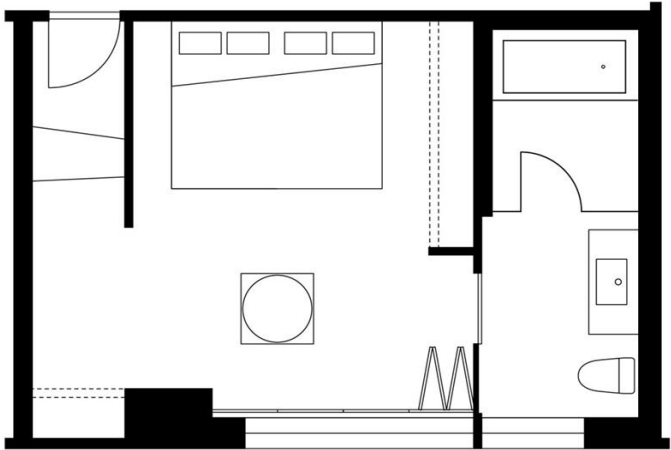


外観



おしゃれなインテリアショップが軒を連ねる目黒通りにあるCLASKA（クラスカ）は、ホテル・ダイニング&カフェ・レンタルスタジオ・ギャラリー&ショップからなる複合施設。

図面



洗面コーナー



インテリアに溶け込む、家具のような洗面カウンター。カウンターには、こだわりのアメニティグッズが並ぶ。

洗面コーナー



水栓金具は、滝状の吐水が特長的なSシリーズの2ハンドル式混合栓を採用。（同商品は、2015年夏発売予定）

客室 入口



全21部屋の中で、靴を脱いで入室する客室は6部屋。踏み込み板の角度に変化をつけて、ベッドルームへのアプローチを演出している。

客室 全体



漆喰塗りの壁と天井、オイル仕上げのチーク材の床に囲まれた室内は、障子越しの柔らかな光と間接照明で、温かみのある落ち着いた空間を演出している。

バスルーム



洗い場が付いた日本式のバスルーム（約1650mm×2100mm）。シャワー金具は、爽快なシャワー浴を満喫できる、エアインシャワーバーを採用。海外からの宿泊客も多いため、50mm高く設置している。

バスルーム



バス水栓は、洗面器の水栓金具同様、意匠性の高いSシリーズのサーモスタートシャワーバス水栓（2015年2月発売）を採用。

水まわり全体



縦格子の障子でベッドルームと間仕切られた、約1700mm×5000mmの水まわり空間。トイレ、洗面所とバスルームは、ガラスで間仕切られている。

トイレ



窓側に面した明るい場所にトイレを設置。大便器は、タンクのないスッキリとしたローシルエットフォルムのネオレストを採用している。

建築概要

名 称	Hotel CLASKA（クラスカ）607号室
所 在 地	東京都目黒区中央町1-3-18
事 業 主	株式会社コンシーズ
設 計 ・ 監 理	interior & furniture CLASKA
施 工	株式会社アーキテクト・K
リニューアル年月	2015年3月
工 事 期 間	2015年1月中旬～2月上旬（3週間）

水まわりの特長

<施設の概要>
東京のおしゃれなストリートとしても知られる目黒通りにあるCLASKA（クラスカ）は、人々に親しまれた古いホテルをリノベーションして生まれた、ホテル・ダイニング&カフェ・レンタルスタジオ・ギャラリー&ショップからなる複合施設。ものづくり・サービス・イベントなど、さまざまな活動を通じて、『今』の日本における暮らしの美意識とカルチャーを発信している。

<ホテル客室の特長>
日本におけるデザインホテルの先駆けとして、客室のデザインは日本を代表する建築家やアーティストたちが手掛ける。5つの（Modern・Tatami、Contemporary・D.I.Y・Weekly Residence）シリーズのもと、全21の客室は、すべて間取りや内装が異なる。洗練された客室やサービスが好評で、海外からの宿泊客が半数を占め、長期滞在の利用客も多い。今回 Contemporaryシリーズ607号室を増設し、「itanoma」をオープン。

<水まわりの特長>
トイレと洗面所は、白い漆喰壁とダークブラウンのチーク材に囲まれたシックで落ち着いた空間。バスルームとは透明のガラスで間仕切られる。清々しくも安息感のある滞在を目指した客室となっている。